

令和4年度取組状況

ものづくり工学科 医療福祉 工学コース

准教授 青代 敏行

取組状況

教育	<p>1. 授業導入時における学生自身による題材の調査 座学授業で、これから扱う題材について、例を挙げて自身の研究や興味のあること、あるいは身近な物事について、授業導入時にスマホ等で調べてもらい、授業内で共有した。</p> <p>2. 講義補助教材としての動画の使用 想像しづらい機構の動きなどの動画を授業中に提示するだけでなく、Googleクラスルーム等で共有することで授業内容の理解だけでなく、定期試験前の復習教材としても利用できた。</p>
研究	<p>1. 科研費基盤研究(C) 「手指リハビリテーション支援機器における促通反復療法の実現」、令和2年度～令和4年度、研究代表者として従事</p> <p>2. 日本医療研究開発機構、医療分野研究成果展開事業先端計測分析技術・機器開発プログラム、「局所温度制御とノンファウリング技術により人工肺の耐久性と生態的合成改善を目指す新規高機能人工肺の開発研究」、令和2年度～令和4年度、研究開発分担者として従事</p> <p>3. 学会発表1件 青代敏行, 三木巧規, 鈴木遥香, 松本大樹, 松本航, 堀内匡, 筋電図正規化による特徴量を用いた手指リハビリテーション動作推定精度の向上, LIFE2022, 講演番号3P1-E2</p>
社会貢献	<p>1. ライフサポート学会評議員</p> <p>2. 小中高生向けオンライン講座の企画模索 他機関で実施されたオンライン講座について、実施内容と方法を調査し、小中学生向けオンライン公開講座の調査を行った。そのうえで、IoT, AIなどを用いた講座企画を検討した。</p>